

- 1章 日本芸能の源流・雅楽—その多様性 寺内直子
- 2章 寺社の祭儀と芸能—延年の世界 松尾恒一
- 3章 遍歴する芸能者たち 真野俊和
- 4章 能・狂言の成立の背景 松岡心平
- 5章 能の舞台と演出・演技 山中玲子
- 6章 狂言 石井倫子
- 7章 幸若舞・曲舞 服部幸造
- 8章 歌舞伎の成立と発展?—3つの俗説を検証する 和田修
- 9章 歌舞伎の成立と発展? 黒石陽子
- 10章 歌舞伎の表現 渡辺保
- 11章 人形芝居の流れ—竹本座成立にいたるまで 山田和人
- 12章 人形浄瑠璃（文楽）の発展 後藤静夫
- 13章 舞踊—舞と踊 鈴木英一
- 14章 沖縄の古典舞踊 宜保榮治郎
- 15章 大衆芸能の流れ—寄席芸・大道芸 今岡謙太郎
- 16章 能—近代から現代へ 渡邊守章
- 17章 歌舞伎—近代から現代へ 神山彰
- 18章 文楽—近代から現代へ 森西真弓
- 19章 舞踊—近代から現代へ 古井戸秀夫